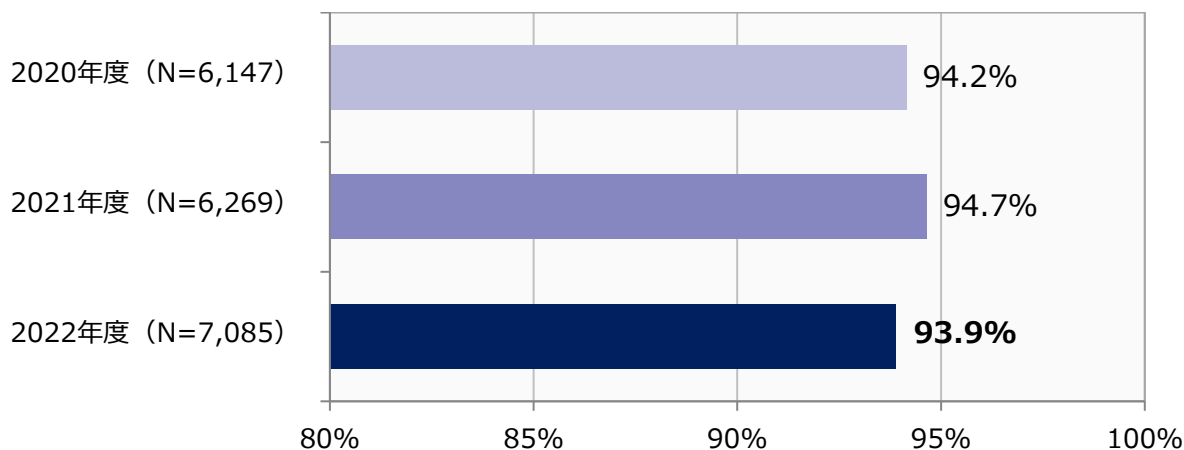


紹介入院患者の一週間以内返書記入率

ご紹介いただいた患者さんが入院した場合、当院での経過・治療内容・今後の方針等を紹介元の医療機関へ退院後1週間以内に報告（返書）するという院内ルールを定めています。

紹介元の医師へスムーズな情報提供を行うことで連携の強化が図られ、当院への更なる信頼に繋がると考えます。紹介元へのサービスの質をはかる指標といえます。



当院値の定義・算出方法

分子： 退院日より一週間以内返書記入件数

分母： 紹介入院患者数

×100 (%)

※グラフ中のN数は分母の値を示しています。

結果の考察と今後の取り組み

2022年2月まで独自プログラムで退院患者を抽出しており、実際より少ない患者数で調査していたことが判明しました。また主治医によって返書作成の認識に差があり、不要との判断から実際より少ない患者数で調査していたことも判明しました。2022年3月から退院患者の抽出方法をDWHへ変更し、返書作成に関する医師の認識を統一したことで、母数が増加し返書率が低下したと考えられます。2023年3月から退院1週間後に返書が未完成の場合は、主任部長に加え連携室長をメールの宛先に追加する方法に取り組んでおり、返書率95%以上を目指していきます。

文責：地域医療連携室看護師
井上 香織